

1. 2024年度 事業報告

【1】広島港の利用促進に関する活動

① 国内外ポートセールス活動

- ・広島港のPRを目的とした広島港振興協会主催「広島港セミナー」が1月30日(木)、グランドプリンスホテル広島にて開催された。Web参加も可能としていたが、会場に 船会社,荷主,官公庁/協会ほか、76社(158名)の参加があった。
セミナー終了後の意見交換会では、当会員も多数参加し、広島港のPRを行った。
- ・本年度も東京会場での開催は見送った。

② 関係諸機関との連携協調

- ・広島県土木建築局 空港港湾担当部長 新村貴史様に「広島港の振興・発展に向けて」ご講演いただいた。11月12日:広島港湾福祉センターにて、約50名参加。
- ・「港湾研究会」参加メンバー、関係諸機関との懇親会を開催した。8月7日:グランドプリンスホテル広島にて、約40名参加。

【2】研修会等の開催、参加

① 研修会/講演会への参加

- ・広島県ほか関係官庁、諸団体が開催する研修会,Web会議等へ積極的に参加した。

② 海外トップ研修会の企画開催

- ・2023年度 海外トップ&次世代研修会(ベトナム)終了後、参加者/事業者アンケートを実施したところ、2～3年に1度程度の開催でよいのではないか等の意見が複数寄せられ、今年度の開催は見送った。
また 理事会にて 今後の開催について 話し合いが行われ、継続して開催する方向となったが、開催方法については 前回同様 参加者を事業者トップだけでなく、次世代まで範囲を広げ、海外に限定せず、国内も視野に 次世代にとって有意義な研修会となるよう、今後検討することとした。

【3】港湾関係合同行事の開催

① 広島港合同賀詞交歓会の開催

- ・広島みなと振興会,広島地区港運協会が共催する賀詞交歓会を1月17日グランドプリンスホテル広島にて開催した。
交歓会には当会顧問をはじめとする(中国運輸局次長,中国地方整備局広島港湾・空港整備事務所所長,第六管区海上保安本部本部長,広島税関支署支署長,広島県空港港湾担当部長 含む)官民合わせ82名にご出席いただき執り行った。

② 三団体合同カープ観戦ツアーの開催

- ・広島みなと振興会, 広島地区港運協会, 広島県倉庫協会の3団体共催の野球観戦を7月9日開催した。

【4】広島港の振興及び啓蒙活動

① 「港湾研究会」の開催

- ・ 毎月第2水曜日(14時00分～)開催を定例とし、課題事項等を会員及び関係官庁、諸団体から幅広く募り、多岐にわたり検討/意見交換を行った。2024年度は 5回開催し、議題など 広島みなと振興会ホームページへ情報公開した。
- ・ 関係官庁、諸団体からの情報展開が 港湾研究会で 間に合わないときは、E-mail等を活用し、会員皆様へ早期情報配信を行った。

② 安全啓蒙・地域交流活動

- ・ 広島市立広島特別支援学校の教員と生徒、PTAとの安全啓蒙・地域交流において、2019年度にトレーラー試乗会を開催し、次年度にコンテナターミナル内の見学会を計画していたが、2024年度も見送った。

③ 広島みなと振興会ホームページ

- ・ ホームページを活用し、当会活動実績の情報公開を行った。

④ 広島港長期構想計画の実行

- ・ 2018年9月 広島県ホームページに公開された「広島港長期構想計画」概ね30年先の長期計画に対し、港湾研究会等で広島県から適宜実行状況をご報告いただき確認を行った。

⑤ 港湾荷役作業者 担い手の確保

- ・ 港湾事業者 各社が 次世代 港湾荷役作業者の確保を苦慮する中、当会が出席する 諸会議(中国地方国際物流戦略チーム、広島商工会議所など)にて、担い手確保が大変厳しい状況であることを報告し、次世代との相互コミュニケーションを図る場があれば、紹介いただきたい旨 要望した。

⑥ 行政等への要望事項提出

- ・ 1)広島港国際コンテナターミナル(出島CT)への管理棟建設, 2)広島高速3号線と出島CTを高架で結ぶ臨港道路建設, 3)広島港港頭地区の倉庫拡充についてなど、当会要望事項として、広島商工会議所、行政関係諸団体へ 提示した。